



賛成全員で可決

平成25年度 一般会計

3月定例会

対前年度比16・6%の増

3月定例会には、平成25年度一般会計予算案が提出され、賛成全員で原案のとおり可決しました。その他、7特別会計の新年度予算案と、平成24年度一般会計補正予算ほか各特別会計補正予算8件、条例改正等18件についても、原案どおり可決しました。一般質問は、3議員が登壇しました。

地域経済の活性化に期待

道路や排水整備に4億円余の追加補正 (25年度に繰り越して実施)

平成25年第1回定例会が3月5日から18日まで、14日間の会期で開かれました。本会議初日と2日目は、平成25年度一般会計予算を含む全34議案について、町から提案理由の説明がありました。

一般会計予算の総額は69億4487万3千円で、9億8971万5千円(前年度当初比16・6%)の増となりました。

歳入では、町税が町民税の増収等により18億648万4千円(同3・2%増)、分担金及び負担金が保育料の増収により6055万円(同10・2%増)、国庫支出金が町道飯笹・西古内線道路改良事業に係る交付金の増額により4億6162

9560万円(同4・3%増)、普通建設事業費が(仮称)多古こども園建設事業及び町道飯笹・西古内線道路改良事業に係る事業費の増額により20億1243万4千円(同83・8%増)、積立金が東日本大震災復興基金への積立てにより1160万3千円(同567・2%増)等が計上されました。

主要な質疑の後、各常任委員会へ付託し、新年度予算は議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、詳細な審査を行うこととしました。

8日に行われた一般質問は、3名の議員が登壇し、図書館や町民体育館の計画展望や福祉行政、子育て支援と定住促進の一体的取り組みなどの問題について質問がありました。(7頁から掲載)

11日から14日まで、各委員会を開き、付託された議案などを具体的・専門的に審査しました。特に、平成24年度一般会計補正予算案では国の地域経済活性化対策による道路及び排水路の整備など合わせて4億円余の事業費について、審査しました。また、13日と14日に行われた予算審査特別委員会では、新年度予算について詳細な質疑を行い、中でも一般会計予算は限られた財源の中で、年々増加する経常的経費や新規事業にどのように取り組んでいくのかを、住民の立場に立ち、厳しく審査しました。(10頁11頁に掲載)



万9千円(同11・6%増)、町債が(仮称)多古こども園建設事業に伴う借入等により9億3740万円(同59・9%増)等が計上されました。

歳出では、物件費が町勢要覧作成業務及び学校図書電算化業務の実施等により7億8642万6千円(同3・4%増)、扶助費が障害者福祉サービス費等給付費及び子ども医療扶助費の増額等により5億

3名の議員が討論

18日最終日は、会期中に開催された各委員会の委員長報告、討論、採決を行いました。各会計の新年度予算に対して、椎名義光議員が反対討論、石渡悦子議員、鎌形邦雄議員が賛成討論を行いました。(4頁に掲載)

町提出の平成25年度一般会計予算ほか32議案及び土井清司議員ほか5名の発議による町議会委員会条例の一部改正案(改正内容は15頁に掲載)については、賛成全員により可決しました。



多古幼稚園での入園式の様子

平成25年度各会計予算

(単位：千円・%)

区分	平成25年度 A	平成24年度 B	増減額 A-B=C	対前年度 増減率 C/B	
一般会計	6,944,873	5,955,158	989,715	16.6	
学校給食センター事業特別会計	177,813	181,927	△4,114	△2.3	
国民健康保険事業特別会計	2,276,185	2,091,950	184,235	8.8	
農業集落排水事業特別会計	132,425	131,893	532	0.4	
介護保険事業特別会計	1,280,858	1,202,185	78,673	6.5	
後期高齢者医療特別会計	144,505	145,864	△1,359	△0.9	
多古中央病院事業会計	収益的収入/支出	2,117,830	2,050,525	67,305	3.3
水道事業会計	収益的収入	301,692	304,905	△3,213	△1.1
	収益的支出	325,631	326,431	△800	△0.2

